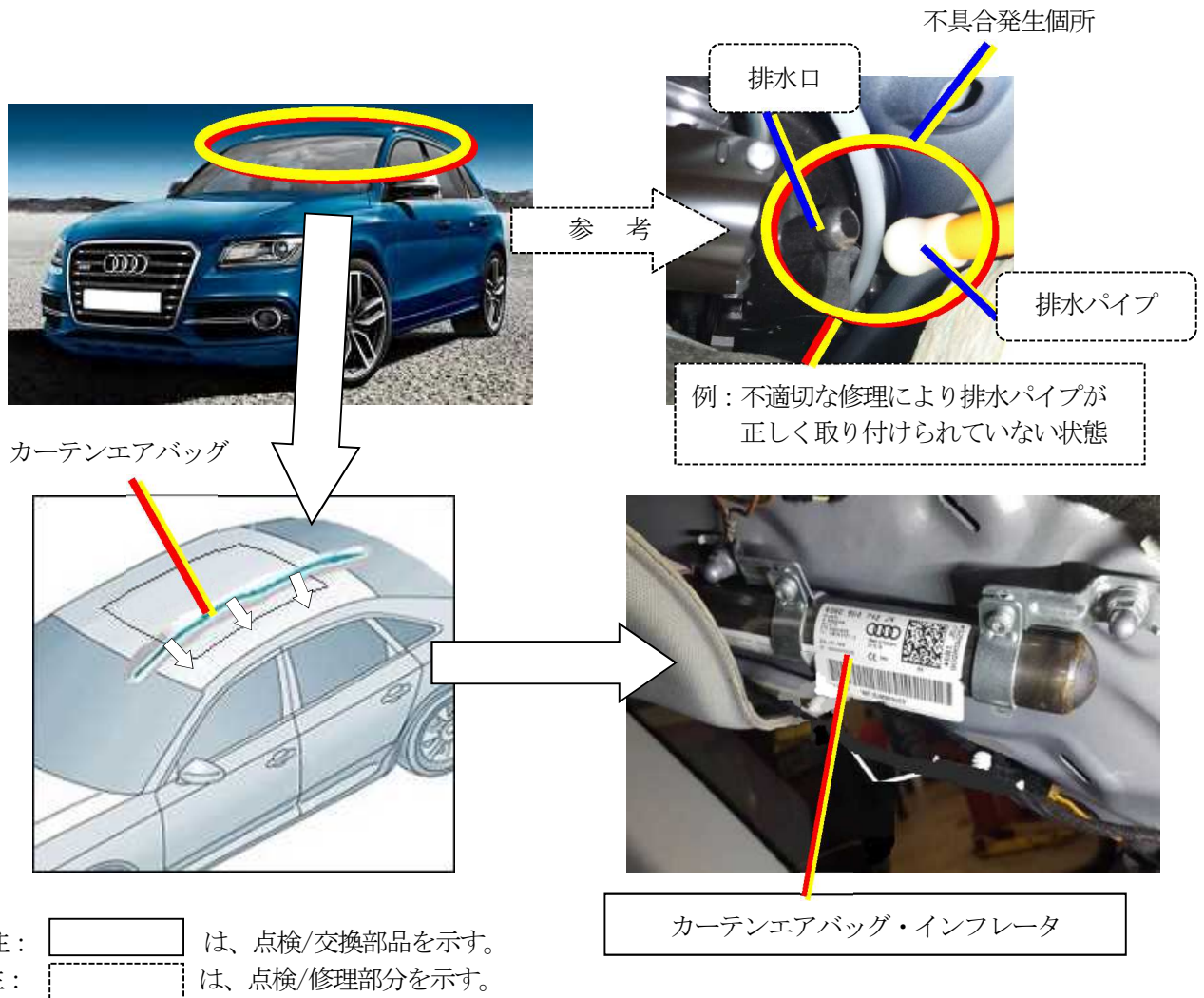


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

サンルーフ・フレーム部の整備作業において、サンルーフ部の排水口と排水ホースの組付が不適切な場合、雨水等が排水ホースを通じて車外に排出されないことがある。そのため、車外に排出されない雨水等がカーテンエアバッグインフレーターと接触している内装材位置決め用スポンジ（インシュレーター）が吸水し、そのままの状態で使用を続けると、インフレーターが腐食し、最悪の場合、インフレーターが破損して意図せずカーテンエアバッグが展開するおそれがある。

改善の内容

全車両、カーテンエアバッグのインフレーターを確認し、ISI 社製インフレーターを装着している場合は、インシュレーターを取り外し、インフレーター容器に腐食防止用ワックスを塗布する。また、サンルーフ部の排水口と排水ホースの組付けが不適切な場合は、ホースを正しく組付け、インシュレーターを取り外し、腐食防止用ワックスを塗布した新品のインフレーターと交換する。

識別：車両識別プレートの下側に、橙色で直径 5mm 程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、リコール：外-2519 カーテンエアバッグの改修」と記入する。